

# 東京社保協ニュース

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

## 第48回総会に130人が参加



和泉なおみ都議

開会中の第1回定例都議会報告をかねた挨拶がされました。

また、総会メッセージが千葉、茨城、群馬、埼玉、神奈川の各県社保協から寄せられました。

寺川事務局長が、47期活動総括(案)・48期活動方針(案)を、議案と資料をもとに報告しました。あわせて、新生

存権裁判と10月からの生活保護基準の更なる引き下げについて、都生連の篠碕さんからの訴えと、JAL争議早期解決に向けての訴えが行われました。

昼食休憩ののち、47期決算報告、会計監査報告、48期予算(案)を提案し討論に移りました。



寺川事務局長

## 25団体・30地域から130人が参加

3月25日(日)、けんせつプラザ東京で東京社保協第48回総会を開催し、25団体30地域130人が参加しました。

総会は、阿久津事務局次長と木村常幹を議長に選出し、須田昭夫会長が主催者あいさつを行いました。

総会記念講演は、本田宏先生(NPO法人医療制度研究会副理事長)が「社会保障崩壊のルーツ・明治維新を振り返る」と題して講演を行い、今日の医療・介護崩壊のルーツである明治維新を振り返りながらお話しをされました。



本田宏先生



山口中央社保協事務局長

来賓には、中央社保協山口一秀事務局長と和泉なおみ日本共産党都議会議員がかけつけ、情勢報告を兼ねた挨拶と

## 8団体・3地域から発言

討論では、指定発言として歯科保険医協会から、2017年秋に行った学校歯科治療調査報告書に基づき、貧困と格差が子どもの口腔の健康の格差に影響を及ぼしていることが報告され、都立病院の充実を求める連絡会からは、都立病院の独立行政法人化問題が報告されました。

休憩をはさみ、6団体・3地域から、①渋谷社保協の、定例区議会毎の請願・陳情の活動や隔月に実施している何でも相談会の取り組み、②国保料の値下げを求める葛飾社保協の取り組み、③八王子社保協の、市長への要望や交渉・請願、学習会の報告、④年金者組合から、707人の大型原告団でたたかっている年金引き下げ違憲訴訟の取り組み、⑤東京母

# 各地域・団体の取り組み



須田会長

親大会連絡会からは、2017年東京母親大会の報告と母親運動を発展させる決意、⑥都生連は、都営住宅建設署名の訴えと空家調査の報告、⑦都教組からは、政治による教育への介入を許さない取り組みや子どもの貧困解消と行き届いた教育の拡充など、⑧東京高齢期運動連絡会から、日本高齢者大会や東京高齢者のつどいの成功に向けた協力への感謝と、今年の高齢者大会・東京のつどいへの協力要請とシルバーパス問題、⑨東京医労連から、医療・介護現場での長時間夜勤の改善と診療・介護報酬の大



丸山副会長

幅改善と患者負担の削減などの取り組みなど、この間の地域や団体での取り組みの報告が行われました。



総会議長団

この討論を受け、総括・方針案及び決算・会計監査報告、予算案を全体で確認し、井手口副会長が新役員を紹介、拍手で確認されました。

新役員を代表してあいさつに立った須田会長は、東京社保協としての運動を、引き続き切れ目なく取り組んでいきたいとあいさつしました。

総会は、「地域・職場からの草の根運動で、ストップ安倍暴走政治、安倍改憲阻止・社会保障拡充の共同を広げよう」の総会アピールを椎橋副会長が提案し全体で確認されました。最後に、丸山副会長が閉会あいさつを行い総会を終了しました。

## 2018年度 第48期 東京社保協役員

会長	須田 昭夫	再	東京保険医協会	常任幹事	木村 潮人	新	東京土建
副会長	井手口行夫	再	東京地評	//	菅谷 正見	再	東京高齢期運動連絡会
//	丸山 篤義	再	東京土建	//	前沢 淑子	再	都立病院の充実を求める会
//	岡村 正人	再	年金者組合都本部	//	佐田光三郎	再	障都連
//	椎橋みさ子	再	東京自治労連	//	酒井つる子	再	新婦人本部
//	西川 勉	再	板橋社保協	//	水上 昭三	再	都生連
事務局長	寺川 慎二	再	東京土建	//	坂本 光治	再	都老協
事務局次長	相川 和義	再	東京民医連	//	名越真理子	新	都教組
//	阿久津 光	再	東京地評	//	吉野 五郎	再	葛飾社保協
//	窪田 光	新	東京民医連	//	岡本 卓郎	再	西東京社保協
//	西坂 昌美	新	東京民医連	//	森松 伸治	再	北区社保協
常任幹事	小形 歩	再	東京保険医協会	会計監査	渡辺 吉明	再	東京歯科保険医協会
//	深沢 英一	再	東京歯科保険医協会	//	神山 民夫	新	全労済東京推進本部
//	西銘 秀実	再	東京医労連				
//	加藤 勝則	再	年金者組合都本部				
//	佐藤 伸子	再	東商連				
//	杉山美恵子	再	東京自治労連				
//	植松 隆行	再	東京国公				
//	國米 秀明	再	福祉保育労東京地本				



## 新生存権裁判スタート



4月6日(金)、新生存権裁判の原告になることを決意したみなさんを支援しようと、東京社保協、生存権裁判を支える東京連絡会(以下連絡会)、都生連、新生存権裁判弁護団の共催で「新生存権裁判・原告のみなさんを支援する集会」を開催しました。

集会は、都内各地から49人が参加し、冒頭に黒岩弁護士を講師にミニ学習「権利は闘う者の手にある」と題して、2018年10月からの生活保護基準引き下げの不当性、生存権裁判で勝ち取った成果などを学びました。

新生存権裁判は、2013年からの生活保護基準引き下げに対して、取り消しと国家賠償を求める裁判で、現在29都道府県で955人が原告として提訴しています。

その後、坂口都生連会長、寺川社保協・連絡会事務局長、田所・淵上弁護士から、それぞれ支援の決意が語られました。7人の参加者からの発言に続いて、4人の原告から生活実態と裁判にかかる決意があり、参加者の大きな拍手で決意を固めました。

現在までに、提訴を決意した方は約30人です。

生活保護利用者が「私もみなさんとともに原告になることを決意しました」と集会の中で決意を固めた方もいます。

提訴は5月14日(月)、2時半から報告集会と原告団結成総会を行います。

## 渋谷社保協

### 介護保険などの請願は不採択

渋谷区議会が2月から3月27日まで開催され、渋谷社保協は各会派への請願要請と議会傍聴行動に取り組みました。3月27日の本会議で請願採択が行われ、社保協が署名898筆を集めて提出した「介護保険料を引き上げないことを求める」請願は、共産6人、無所属2人のみの賛成少数で不採択となりました。



今回の改定で、第7期の介護保険料の基準月額(第5段階)は5,960円(第6期5,630円)となり、平均5.86%、330円の引き上げとなりました。

「負担が重い、引き上げないで」という高齢者の悲鳴を、自・公・笑顔などの会派は「高齢化の進行で給付が増えるので制度を維持させるために負担増は仕方がない」と請願に賛成しませんでした。

なお、保育園の待機児解消・処遇改善、消費税の引き上げ中止などの請願も不採択となりました。

(渋谷社保協ニュースより)



## 「社会保障」誌の購読を

「資料と解説」が豊富で、激動する情勢や社会保障制度がよくわかる！役に立つ！  
学習や運動にぜひご購読を

- 定期購読(年6回)  
3000円(送料別)
- 1部500円(送料別)
- 申込みは東京社保協へ  
TEL03-5395-3165  
FAX03-3946-6823
- \*ホームページからも注文できます



## 巣鴨駅前定例宣伝行動



4月14日(土)、定例の巣鴨駅前「4の日宣伝」行動を実施しました。

この行動には、東京社保協から21人(内東京土建15人)、中央社保協10人の合計31人が参加しました。

参加した各団体がリレートークを行いながら、署名・宣伝、署名ハガキ付きチラシ、3000万署名ハガキの配布、年金相談などを行いました。

この行動では、署名(25条、9条)48筆、年金相談1人、署名ハガキ付きチラシを約2300個を配布しました。



## 中野社保協

中野社保協は3月31日(土)、東京社保協事務局長の寺川慎二さんを招いて国保問題の学習会を開催しました。



講演では、社会保障制度である国保が、自己責任に基づく相互扶助の制度に変質した動きや、保険料の徴収や滞納処分・差押えが機械的に行われる恐れについて報告。その上で就学援助対象世帯やひとり親家庭の国保料の軽減、法定減免の拡充など、高すぎる国保料を引き下げる自治体への運動を強めようと呼びかけました。

講演後、「子どもの国保料の計算方法は」「滞納率はどれくらいか」「国保料値下げの運動を広げるには何が必要か」など、多くの質問が出され国保制度の理解を深めることができました。最後に、6月10日の区長選勝利に向けて、今日学習した内容をいかそうと確認して終了しました。

(事務局長 塚本晴彦)

## 新生存権裁判提訴日行動

5月14日(月)12時30分 東京地裁前集合  
13時30分~14時 記者会見  
14時30分~ 報告集会(衆議院第1議員会館第4会議室)

## 独自国会行動

5月17日(木)10時半~15時半  
衆議院第1議員会館大会議室  
議員要請・行動報告集会・院内集会  
学習講演:井上英夫氏(金沢大名誉教授)

## 定例国会行動

5月9日(水)12時00分~衆議院第2議員会館前  
5月23日(水)12時15分~

## 「4の日」定例宣伝行動

・5月14日(月)12時~13時  
巣鴨駅前  
・6月14日(木)12時~13時  
巣鴨駅前  
・7月14日(土)11時~13時  
巣鴨地蔵通り商店街入口

主催:東京社保協・中央社保協

## 第47回東京社保学校

9月17日(祝)10:00~  
講師は検討中  
会場:けんせつプラザ東京